

静岡県女性柔道交流会(第6回)東海地区交流会(第1回)

～柔道フェス in Shizuoka 2024～

【実施報告書】

令和6年6月16日(日)
清水総合運動場 柔・剣道場

日時 : 令和6年6月16日(日)
場所 : 清水総合運動場 柔・剣道場
参加人数 : 幼児(4)小(7)中(10)高校生(8)、一般(23)、指導者(13)役員(15)と80名
目的 : 静岡県的女子柔道普及を図り女性のネットワークの構築を推進するため。
今年度より東海地区交流会で更なるネットワークの構築を進めて親睦を図る。



柔道フェス in Shizuoka 2024

内 容 :【1部】JSPO-ACP@柔道場 講習会 エバンジェリスト講師:岡本さおり先生

柔道の動きを取り入れながら遊びの要素有り、ゲーム形式有りの「JSPO-ACP@柔道場」は多世代で楽しめるという事が今回岡本先生御指導の下、改めてわかりました。

楽しめるのに全力で取り組める内容であり、まさに精力善用、自他共栄だと思いました。

柔道の裾野を広げる為にも「JSPO-ACP@柔道場」を多世代に伝えていきたいです。

担当・報告者:通場千里



・帯取り合戦 ・しっぽとり～盾で守って！



・スタンドアップバトル



・大根抜き



・指導者向け解説(研究会)



・くつ下、とったぞ-！



・足払的当てゲーム

【2部】多世代合同練習

小学生から一般までの参加者が練習を行った。また東海地区から参加された先生方も参加をしてくださった。

普段から練習を行っている小中高生は3分×8本の乱取りで休憩するところなく行っていたが、

一般でやられている方たちは自分のペースで参加をしていた。

この合同練習会は大人になってから始めた方たちには少しハードルが高いように感じた。

来年以降は乱取りを行うよりも、申し込みの段階で、競技レベルや練習頻度、もしくは練習時に悩んでいることなども聞いて、そこに合わせた講習などを開催しても良いかと感じた。

担当・報告者：山崎美和子



他県の先生方も一緒に乱取り稽古



年代関係なく、みんなで稽古に汗を流しました。



最後は、しっかりとストレッチ体操

【3部】意見交換会(静岡県・東海地区)

意見交換会では、参加者を、小学生、中学生、高校生、一般を45才以上・以下
指導者のグループに分け、各グループに1名担当者を付け、参加者に意見をだしてもらるようにしました。
それぞれのグループが同年代でしたので「女性の悩み事」「柔道を練習していて指導者に言えない悩み」
「柔道初心者のわからない事を聞けない心の不安」等々意見を発表して下さいました。
自分の子どもと一緒に柔道を初めたお母さん方の意見は、初心者の人の心の声だったので、技術を伝えるだけではなく気持ちに寄り添う事も
大切だと感じました。

担当・報告者:白井恵子



書記・進行・発表者を決めてのグループワーク



大人になってから柔道を始めた方々の意見は、大変貴重でした。



岐阜県での柔道ダンスは、
皆さん興味深々でした。

【託児】

今回、託児の使用は男の子2名でした。

LEGO やカードゲームなど、怪我もなく思い思いに楽しくすごしました。

予め託児の使用登録をしてくださったお子さんは他にもいらっしゃいましたが、お母さんやご兄弟と交流会に参加していました。

途中のオムツ交換やお昼寝の準備などに使っていただき、「スペースが確保されているだけで安心」とのお言葉を頂きました。



また意見交換会では実際に託児を利用してくれたお母さんに、「今回は託児がなければ参加することができなかったのが託児があり嬉しい」とも言って頂けて他の場でももっと託児が増えて欲しいとの声も聞かれました。

審判や指導者・大会運営をお手伝いして下さる保護者・試合に出ている子供の応援に下の兄弟を連れてきている保護者など、そういった託児スペースがあることでオムツ買えや授乳突然のお昼寝などにあせることなく過ごせるスペースがある事はとても大きな支えになるのだと改めて感じることができました。

担当・報告者: 荻綾子

【協賛】

中央静岡ヤクルト販売株式会社様より、ヤクルトのお土産



参加された皆さん、ありがとうございました。



静岡県柔道協会 古川副会長

報告者: 普及委員会女性部会部長 菊池としえ